

# 人間と共存する次世代ロボットの实用化 ～考えることに特化した技術経営～

世界でロボットが成長分野として着目され、各国が競い合って次世代ロボットの開発に取り組んでいます。経済産業省の推計によればロボット市場は2035年に9.7兆まで拡大すると見込まれ、中でも医療・介護・物流などサービス用ロボット《次世代ロボット》の需要はさらに高まると予測されています。

今回のセミナーでは、介護ロボットの開発等に奮闘する大阪のマッスル株式会社の玉井社長をお招きして、その取り組みの内容と戦略、経営哲学等をご講演頂きます。机上の理論ではなく実際の現場のお話しです。今後の経営と『ものづくり』のヒントに是非、この機会にご参加ください。

- 日 時 平成28年9月27日(火) 14:00～15:30
- 会 場 大宮ソニックシティビル 9階906会議室
- 定 員 70名(定員になり次第締め切りとさせていただきます)
- 受 講 料 ぶぎん経営者クラブ・ぶぎんサクセスクラブ会員：5,000円  
会員外の方：10,000円

- お申し込み 下記参加申込書にご記入の上、FAXにてぶぎん地域経済研究所宛お申し込み下さい。受付後、開催の1か月程度前に受講票等をお送りいたします。

上海万博の「夢ROBO」で世界の注目を集め、介護ロボット開発に奔走する社長が熱く語ります!



## 【講師】 マッスル株式会社 代表取締役 玉井 博文 氏



1951年愛媛県生まれ。地元の工業高校を卒業後、大阪の中小企業に就職。産業用制御機器の開発や販売を経て、88年にマッスル株式会社を設立。

2010年の上海万博では日本産業館の壁伝いにハシゴを上り下りする「夢ROBO」の製作を主導した。

現在、ロボットベンチャー企業として、中小企業の技術や強みを活かし介護ロボットの開発、商品化など挑戦し続けている。その活動はTBSテレビ番組「夢の扉+」でも取り上げられ、安倍晋三首相も視察に訪れるなど国内外から注目を集めている。

## 参加申込書

FAX (フリーダイヤル) 0120-54-6340

ごようはむさしの

切り離さずにこのままお送りください

貴社名				ご 参 加 者	(氏名)	(役職)
ご住所	(〒 - )					
連絡ご担当	部署	ご担当者	電話			
E-Mail						
お取引店	支店	会員番号				

《お問い合わせ》 ぶぎん地域経済研究所 経営情報事業部 (担当: 鈴木)

TEL: 048-647-8484 E-mail: suzukim@bugin-eri.co.jp

◇ご記入いただきましたお申し込み情報につきましては、セミナーのご案内やご連絡だけに使用させていただきます。